

# Edition CMS 操作ガイド ウィザード定義編集

第1版



## 更新履歴

バージョン	更新内容	更新日	作成者
v1.0	新規作成	2014年1月	堂前
v1.1	誤記修正と補足 P21	2016年1月	堂前
v1.2	説明の拡充	2019年7月	村上

## 目次

1.	はじめに .....	7
2.	ウィザード定義編集画面へのアクセス .....	7
2.1.	利用可能なアカウント .....	7
2.2.	ウィザード編集画面へのアクセス方法 .....	7
2.2.1.	-デザイナーユーザーの場合- .....	7
2.2.2.	-顧客ユーザーの場合- .....	7
3.	ウィザード定義 UI .....	8
3.1.	画面構成 .....	8
4.	ウィザード定義方法 .....	10
4.1.	全体の定義 .....	10
4.2.	ステップの定義 .....	12
4.2.1.	-新規ステップ作成- .....	12
4.2.2.	-ステップの編集- .....	13
4.2.3.	-ステップの削除- .....	13
4.3.	パネルの定義 .....	14
4.3.1.	-新規パネル作成- .....	14
4.3.2.	-パネルの編集- .....	15
4.3.3.	-パネルの削除- .....	15
4.4.	入力項目の定義 .....	16
4.4.1.	-新規入力項目作成- .....	16
4.4.2.	-入力項目の編集- .....	18
4.4.3.	-入力項目の並べ替え- .....	18
4.4.4.	-入力項目の削除- .....	18
5.	入力項目設定 .....	19
5.1.	文字入力 .....	19
5.1.1.	単純文字入力 .....	19
5.1.2.	文字選択リストボックス .....	22
5.1.3.	日付文字列 .....	25
5.1.4.	時刻文字列 .....	27
5.1.5.	他ラベル値参照 .....	29
5.2.	画像選択 .....	31
5.2.1.	画像アップロード .....	31
5.2.2.	画像選択リストボックス .....	33
5.2.3.	画像選択ラジオボタン .....	35

---

5.2.4.	画像一覧ダイアログ.....	37
5.3.	カセット一括差し込み.....	40
5.4.	カセット内編集.....	43
5.5.	パラメータ.....	44
5.5.1.	パラメータテキスト入力.....	44
	- フォントサイズを入力する - .....	44
	- フォント色を入力する - .....	46
5.5.2.	パラメータ選択入力.....	48
	- フォントを選択する - .....	48
	- フォント色を選択する - .....	51
	- フォントサイズを選択する - .....	54
5.6.	確認リスト.....	56
6.	パーツパラメータ一覧.....	58



## 1. はじめに

本ドキュメントは、Edition CMS のウィザード定義編集機能の操作方法について解説したものです。

本資料では、テンプレートは完成済みの前提で記載してあります。

テンプレートの作成方法については別紙資料をご覧ください。

## 2. ウィザード定義編集画面へのアクセス

### 2.1. 利用可能なアカウント

ウィザード定義編集機能が利用可能なユーザーは下記の 2 つのアカウントです。

- デザイナーユーザー
- 顧客ユーザー

### 2.2. ウィザード編集画面へのアクセス方法

#### 2.2.1. –デザイナーユーザーの場合–

- 1) テンプレート一覧からウィザード定義をしたいテンプレートのサムネイルまたは[詳細]ボタンをクリックします
- 2) テンプレート詳細画面で[ウィザード編集]ボタンをクリックします

#### 2.2.2. –顧客ユーザーの場合–

- 1) テンプレート一覧からウィザード定義をしたいテンプレートのサムネイルまたは[詳細]ボタンをクリックします

## 3. ウィザード定義 UI

### 3.1. 画面構成

Edition CMS
① デザイン ログアウト

ホーム : ページサイズ一覧 タグ一覧 設定

編集

更新
キャンセル



識別コード: a2a0132e7ad014661d2036a4103632a1

リソース名: ウィザード定義UIサンプル

フォルダ: /templates/

有効フラグ: 有効

リソース種別: テンプレート

作成日時: 2014/02/04 10:15:43

最終更新日時: 2015/12/09 15:58:20

ウィザード定義: 設定 + ステップ

**文字系の入力サンプルです。** page - 1

項目	設定	+パネル	削除
文字入力 check:[true]	設定	+入力	削除
✦ 文字入力 <<単純文字入力>> label:[文字] check:[false]	設定	削除	コピー
✦ フォント <<パラメータ選択入力>> label:[文字] param:[font] check:[false]	設定	削除	コピー
✦ サイズ <<パラメータテキスト入力>> label:[文字] param:[size] check:[false]	設定	削除	コピー
✦ 色 <<パラメータテキスト入力>> label:[文字] param:[color] check:[false]	設定	削除	コピー
✦ 文字選択 <<文字選択>> label:[文字選択] check:[false]	設定	削除	コピー
✦ 日付 <<日付文字列>> label:[日付] check:[false]	設定	削除	コピー
✦ 時間 <<時刻文字列>> label:[時間] check:[false]	設定	削除	コピー
✦ 参照 <<他ラベル値参照>> label:[参照] check:[false]	設定	削除	コピー

**画像系の入力サンプルです。** page - 1

項目	設定	+パネル	削除
画像入力 check:[false]	設定	+入力	削除
✦ 画像アップロード <<画像アップロード>> label:[アップロード] check:[false]	設定	削除	コピー
✦ 画像プルダウンメニュー <<画像選択 (プルダウンリスト) >> label:[カセット] check:[false]	設定	削除	コピー
✦ 画像ラジオボタン <<画像選択 (ラジオボタン) >> label:[ラジオボタン] check:[false]	設定	削除	コピー



「更新」ボタン	クリックすると、定義内容を確定してテンプレート一覧画面に戻ります。
「キャンセル」ボタン	クリックすると、定義内容を破棄してテンプレート一覧画面に戻ります。
「テンプレート情報」エリア	テンプレート情報を表示します。
「ウィザード定義」エリア	ウィザード定義を表示します。
ウィザード定義:「設定」ボタン	クリックすると、ウィザードの全体設定ダイアログを表示します。
ウィザード定義:「+ステップ」ボタン	クリックすると、ステップを追加します。
ステップスロット	ステップを表示します。
ステップスロット:「設定」ボタン	ステップ設定ダイアログを表示します。
ステップスロット:「+パネル」ボタン	クリックすると、パネルを追加します。
ステップスロット:「削除」ボタン	このボタンがクリックされたステップを削除します。
パネルスロット	ステップ内のパネルを表示します。
パネルスロット:「設定」ボタン	クリックすると、パネル設定ダイアログを表示します。
パネルスロット:「+入力」ボタン	クリックすると、入力項目を追加します。
パネルスロット:「削除」ボタン	このボタンがクリックされたパネルを削除します。
入力項目スロット	パネル内の入力項目を表示します。
入力項目スロット: 「入力項目表示順変更」ハンドル	この部分をドラッグして上下に移動することで、入力項目の表示順を入れ替えることができます。
入力項目スロット:「設定」ボタン	入力項目設定ダイアログを表示します。
入力項目スロット:「削除」ボタン	このボタンがクリックされた入力項目を削除します。
入力項目スロット:「コピー」ボタン	このボタンがクリックされた入力項目を所属するパネルの最下段にコピーします。

## 4. ウィザード定義方法

### 4.1. 全体の定義

- 1) ウィザード全体[設定]ボタンをクリックし、ウィザード全体設定ダイアログを表示して設定します。
- 2) [OK]ボタンをクリックすると、設定を反映してダイアログを閉じます。  
[キャンセル]ボタンをクリックすると、設定を破棄してダイアログを閉じます。



ウィザード全体設定

デザインテーマ: 標準 ▼

コピーライト:

画面ズーム機能:

ページ名:

ツールバー:

戻るボタン:

表示	<input checked="" type="checkbox"/>
タイトル	戻る

次へボタン:

表示	<input checked="" type="checkbox"/>
タイトル	次へ

プレビューボタン:

表示	<input checked="" type="checkbox"/>
タイトル	プレビュー
パラメータ	type PDF

一時保存ボタン:

表示	<input checked="" type="checkbox"/>
タイトル	一時保存

中止ボタン:

表示	<input checked="" type="checkbox"/>
タイトル	中止

編集終了ボタン:

表示	<input checked="" type="checkbox"/>
タイトル	編集終了

OK キャンセル

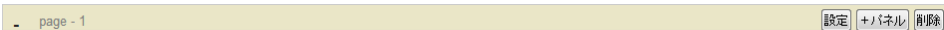
図:ウィザード全体設定ダイアログ

「デザインテーマ:」プルダウン	ウィザード画面の色合いを選択します [デフォルト 標準]
「コピーライト:」テキストボックス	ウィザード編集画面下部に表示するコピーライトを入力します。 [デフォルト 空欄]
「画面ズーム機能:」チェックボックス	編集画面の拡大ボタン・縮小ボタンを表示します。 [デフォルト オフ]
「ページ名:」チェックボックス	編集画面にページ名を表示します。 [デフォルト オフ]
戻るボタン:「表示」チェックボックス	チェックすると戻るボタンを表示します [デフォルト On]
戻るボタン:「タイトル」テキストボックス	ボタンに表示する文字を入力します [デフォルト 戻る]
次へボタン:「表示」チェックボックス	チェックすると次へボタンを表示します [デフォルト On]
次へボタン:「タイトル」テキストボックス	ボタンに表示する文字を入力します [デフォルト 次へ]
プレビューボタン:「表示」チェックボックス	チェックするとプレビュー表示ボタンを表示します [デフォルト On]
プレビューボタン:「タイトル」テキストボックス	ボタンに表示する文字を入力します [デフォルト プレビュー表示]
プレビューボタン:「パラメータ」テキストボックス	プレビューの方法を設定します [デフォルト type PDF] (パラメータの詳細はお問い合わせください)
一時保存ボタン:「表示」チェックボックス:	チェックすると一時保存ボタンを表示します [デフォルト On]
一時保存ボタン:「タイトル」テキストボックス	ボタンに表示する文字を入力します [デフォルト 一時保存]
中止ボタン:「表示」チェックボックス	チェックすると中止ボタンを表示します [デフォルト On]
中止ボタン:「タイトル」テキストボックス	ボタンに表示する文字を入力します [デフォルト 中止]
編集終了ボタン:「表示」チェックボックス	チェックすると編集終了ボタンを表示します [デフォルト On]
編集終了ボタン:「タイトル」テキストボックス	ボタンに表示する文字を入力します [デフォルト 編集終了]
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

## 4.2. ステップの定義

### 4.2.1. –新規ステップ作成–

1) [+ステップボタン]をクリックして新規ステップスロットを追加します



2) 新規ステップスロットのステップ[設定]ボタンをクリックし、ステップ設定ダイアログを表示して設定します

3) [OK]ボタンをクリックすると、設定を反映してダイアログを閉じます。

[キャンセル]ボタンをクリックすると、設定を破棄してダイアログを閉じます。

図：ステップ設定ダイアログ

「ページ番号:」プルダウン	このステップで表示するテンプレートのページを、プルダウンから選択します [デフォルト 1 ページ目]
「タイトル:」テキストボックス	ウィザード画面のヘッダーに表示するステップのタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します [デフォルト 空欄]
「カセットラベル:」テキストボックス	テンプレート上に配置されているカセットのラベルを選択します [デフォルト 空欄]
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

#### 4.2.2. –ステップの編集–

既存のステップスロットのステップ[設定]ボタンをクリックすると、ステップ設定ダイアログが表示され、設定内容を変更できます。

#### 4.2.3. –ステップの削除–

ステップ[削除]ボタンをクリックすると、削除確認ダイアログが表示されます



- ・ [OK]ボタンをクリックすると、ステップを削除します
- ・ [キャンセル]ボタンをクリックすると、削除確認ダイアログを閉じます

\* ステップを削除すると、ステップ内に設定されているパネルや入力項目の設定も削除されます

## 4.3. パネルの定義

### 4.3.1. –新規パネル作成–

- 1) ステップスロットの[+パネル]ボタンをクリックして新規パネルスロットを追加します



- 2) 新規パネルスロットのパネル[設定]ボタンをクリックし、パネル設定ダイアログを表示して設定します
- 3) [OK]ボタンをクリックすると、設定を反映してダイアログを閉じます。  
[キャンセル]ボタンをクリックすると、設定を破棄してダイアログを閉じます。



図:パネル設定ダイアログ

「タイトル:」テキストボックス	パネルのタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「説明文:」テキストボックス	パネル下部に表示される説明文を入力します [デフォルト 空欄]
「カセットラベル:」プルダウン	このパネル内の入力項目がテンプレート内のカセットを対象とする場合に、対象のカセットのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「カセットにフォーカス:」 チェックボックス	チェック On にすると、編集対象のカセットを拡大表示します [デフォルト Off]
「フォーカス時カセット内編集に切替:」 チェックボックス	チェック On にすると、カセット拡大表示時にカセット内部を編集できます [デフォルト Off]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、パネルに確認チェックボックス欄を表示します [デフォルト Off]
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

#### 4.3.2. –パネルの編集–

既存のパネルスロットのパネル[設定]ボタンをクリックすると、パネル設定ダイアログが表示され、設定内容を変更できます。

#### 4.3.3. –パネルの削除–

パネル[削除]ボタンをクリックすると、削除確認ダイアログが表示されます



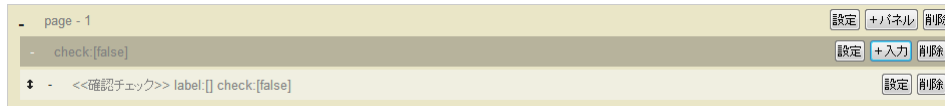
- ・ [OK]ボタンをクリックすると、パネルを削除します
- ・ [キャンセル]ボタンをクリックすると、削除確認ダイアログを閉じます

**\* パネルを削除すると、パネル内に設定されている入力項目の設定も削除されます**

## 4.4. 入力項目の定義

### 4.4.1. –新規入力項目作成–

- 1) パネルスロットの[+入力]ボタンをクリックして新規入力項目スロットを追加します



- 2) 新規入力項目スロットの入力項目[設定]ボタンをクリックし、入力項目設定ダイアログを表示して設定します
- 3) [OK]ボタンをクリックすると、設定を反映してダイアログを閉じます。  
[キャンセル]ボタンをクリックすると、設定を破棄してダイアログを閉じます。
- 4) 1)~3)を繰り返して、必要な入力項目を定義します



図:入力項目設定ダイアログ

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します 指定した入力タイプによって、ダイアログの入力項目が変化します [デフォルト 確認チェック]
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

#### 4.4.2. – 入力項目の編集 –

既存の入力項目スロットの入力項目[設定]ボタンをクリックすると、入力項目設定ダイアログが表示され、設定内容を変更できます。

#### 4.4.3. – 入力項目の並べ替え –

入力項目表示順変更ハンドルをドラッグし、上下に移動することで入力項目の並び順を変更できます。別のパネルや別のスロットに移動することも可能です。

#### 4.4.4. – 入力項目の削除 –

入力項目[削除]ボタンをクリックすると、削除確認ダイアログが表示されます



- ・ [OK]ボタンをクリックすると、入力項目を削除します
- ・ [キャンセル]ボタンをクリックすると、削除確認ダイアログを閉じます

## 5. 入力項目設定

各入力項目の設定例を解説します。

### 5.1. 文字入力

#### 5.1.1. 単純文字入力

文字入力: フレックスウィザード

The screenshot shows a dialog box titled "入力項目設定" (Input Item Settings) with a close button in the top right corner. The dialog is configured for a text input field. The fields are as follows:

- タイトル (Title): 文字入力
- メッセージ (Message): 文字を入力してください
- ラベル (Label): 文字 (dropdown menu)
- 仮想ラベル (Virtual Label): \${ } (ラベル指定が無い場合のみ有効)
- 入力タイプ (Input Type): 単純文字入力 (dropdown menu)
- 要確認 (Require Confirmation):
- プレースホルダー (Placeholder):
- デフォルト値 (Default Value):

**バリデーション (Validation):**

- 空白許可 (Allow Blank):
- 最大行数 (Maximum Lines):
- 最大数文字数 (Maximum Number of Characters): 20
- 値パターンチェック (正規表現) (Value Pattern Check (Regular Expression)): `^[^ -~.~]*$`
- エラーメッセージ (Error Message):
- 値範囲チェック式 (入力値=x 例: `x >= 18 && x <= 60`) (Value Range Check Expression (Input Value=x Example: `x >= 18 && x <= 60`)):
- エラーメッセージ (Error Message):

**EditScript:**

At the bottom right, there are two buttons: "OK" and "キャンセル" (Cancel).

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します 仮想ラベルと一緒に指定することはできません [デフォルト 空欄]
「仮想ラベル:」テキストボックス	入力の対象となるパーツの仮想ラベルを指定します ラベルと一緒に指定することはできません [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します 単純文字入力を行う項目では、「単純文字入力」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「プレースホルダー:」テキストボックス	入力欄に例文を表示しますが、パーツは非表示になります [デフォルト 空欄]
「デフォルト値:」テキストボックス	入力欄に表示される初期値を入力します また、パーツの初期値として差し込みます 未入力の場合は、テンプレートに配置されている文字が表示されます [デフォルト 空欄]
「バリデーション:」エリア	入力方法のチェック方法を設定します [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 入力タイプに「単純文字入力」を設定すると、文字入力欄をもつ入力項目になります。
- バリデーション欄の「空白許可」チェックボックスが On になっていますので、この入力項目は空欄でもエラーを表示しません。
- 「最大文字数」が 20 と設定されていますので、20 文字以上入力した場合にエラーメッセージが表示されます。
- 「値パターンチェック(正規表現)」が `^[^ -~。-°]*$` と指定されています。これは正規表現で半角文字を表していますので、半角文字が入力されると「↑エラーメッセージ」に設定されているメッセージを表示します。

## 5.1.2. 文字選択リストボックス

文字選択:

1,000円	▼
1,000円	
1,980円	
9,800円	

**入力項目設定** ✕

タイトル:

メッセージ:

ラベル:  ▼

仮想ラベル: 

入力タイプ:  ▼

要確認:

デフォルト値:

**一覧 (テーブル指定) :**

テーブル (trackingId)

置き換え (trackingId)

▼	<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>
▼	<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>
▼	<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>
▼	<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>
▼	<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>

検索キー条件

ソートカラム

ソート順:

選択肢の名前となるカラム

選択肢の値となるカラム

一覧表示カラム

**一覧 (直接指定) :**

名称と値をタブ区切りで指定

```
1000円 1,000
1980円 1,980
19800円 19,800
```

EditScript:

OK キャンセル

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します 仮想ラベルと一緒に指定することはできません [デフォルト 空欄]
「仮想ラベル:」テキストボックス	入力の対象となるパーツの仮想ラベルを指定します ラベルと一緒に指定することはできません [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します 単純文字入力を行う項目では、「文字選択」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「デフォルト値:」テキストボックス	入力欄に表示される初期値を入力します また、パーツの初期値として差し込みます 未入力の場合は、テンプレートに配置されている文字が表示されます [デフォルト 空欄]
「一覧 (テーブル指定):」エリア	CMS に登録したテーブルを指定します。 [デフォルト 空欄]
「一覧 (直接指定):」テキストボックス	選択項目を指定します。 [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 入力タイプ「文字選択」はリストボックスで文字列を選択する入力項目を作成します。
- リストの内容は「候補値(テーブル)」または「候補値(直接)」の設定欄で設定しますが、ここでは「候補値(直接)」を使用しています。

「候補値(直接)」欄に

"リストに表示する文字" <タブ区切り> "入力される文字列"

の順番に記述します。

上図の例では、リストボックスには 1000 円、1,980 円、9,800 円とリスト表示され、1,000 円を選択すると、実際には 1,000 という文字列が入力されます。



## 5.1.3. 日付文字列

日付: 2014年02月06日

◀	2014	年	2月	▶		
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

**入力項目設定** ✖

タイトル: 日付

メッセージ: 日付をカレンダーで選択してください

ラベル: 日付 ▼

仮想ラベル: \${ } (ラベル指定が無い場合のみ有効)

入力タイプ: 日付文字列 ▼

要確認:

デフォルト値:

**バリデーション:**

空白許可

最大行数

最大数文字数

値パターンチェック (正規表現)

エラーメッセージ

値範囲チェック式 (入力値=x 例: x>=18 && x<=60)

エラーメッセージ

日付・時刻フォーマット: yy年mm月dd日

年変更可能:

月変更可能:

年範囲(yyyy:yyyy): 2013:2020

EditScript:

OK キャンセル

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」テキストボックス	入力の対象となるパーツのラベルを指定します 仮想ラベルと一緒に指定することはできません [デフォルト 空欄]
「仮想ラベル:」テキストボックス	入力の対象となるパーツの仮想ラベルを指定します ラベルと一緒に指定することはできません [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します 単純文字入力を行う項目では、「日付文字列」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「デフォルト値:」テキストボックス	入力欄に表示される初期値を入力します また、パーツの初期値として差し込みます 未入力の場合は、テンプレートに配置されている文字が表示されます [デフォルト 空欄]
「バリデーション:」エリア	入力内容のチェック方法を設定します [デフォルト 空欄]
「日付・時刻フォーマット:」テキストボックス	日付の表示フォーマットを設定します yy 年 mm 月 dd 日、yy/mm/dd など [デフォルト 空欄]
「年変更可能:」チェックボックス	カレンダーダイアログで年を変更可能にする場合にチェック On にします [デフォルト Off]
「月変更可能:」チェックボックス	カレンダーダイアログで月を変更可能に場合にチェック On にします [デフォルト Off]
「年範囲:」テキストボックス	年変更で変更可能な年の範囲を <開始年>:<終了年> の形式で指定します
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 入力タイプ「日付」はカレンダーで日付を選択する入力項目を作成します。

## 5.1.4. 時刻文字列

時間: 18時38分51秒

時刻選択

時刻 18時38分51秒

時

分

秒

今 閉じる

入力項目設定

タイトル: 時間

メッセージ: 時間をダイアログで指定してください

ラベル: 時間

仮想ラベル: \${ } (ラベル指定が無い場合のみ有効)

入カタイプ: 時刻文字列

要確認:

デフォルト値:

バリデーション:

空白許可

最大行数

最大数文字数

値パターンチェック (正規表現)

エラーメッセージ

値範囲チェック式 (入力値=x 例: x>=18 && x<=60)

エラーメッセージ

日付・時刻フォーマット: HH時 mm分 ss秒

EditScript:

OK キャンセル

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」テキストボックス	入力の対象となるパーツのラベルを指定します 仮想ラベルと一緒に指定することはできません [デフォルト 空欄]
「仮想ラベル:」テキストボックス	入力の対象となるパーツの仮想ラベルを指定します ラベルと一緒に指定することはできません [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します 単純文字入力を行う項目では、「時刻文字列」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「デフォルト値:」テキストボックス	入力欄に表示される初期値を入力します また、パーツの初期値として差し込みます 未入力の場合は、テンプレートに配置されている文字が表示されます [デフォルト 空欄]
「バリデーション:」エリア	入力内容のチェック方法を設定します [デフォルト 空欄]
「日付・時刻フォーマット:」テキストボックス	日付の表示フォーマットを設定します yy年 mm月 dd日、yy/mm/dd など [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 入力タイプ「時間」はスライダーで時間を選択する入力項目を作成します。

- 

## 5.1.1.5. 他ラベル値参照

文字入力:	フレックスウィザード
文字ラベルの値:	フレックスウィザード

入力項目設定

タイトル: 参照

メッセージ: 「文字」ラベルの値を参照します

ラベル: 参照

入力タイプ: 他ラベル値参照

要確認:

デフォルト値:

参照元ラベル: 文字

OK キャンセル

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します 単純文字入力を行う項目では、「他ラベル値参照」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「デフォルト値:」テキストボックス	入力欄に表示される初期値を入力します また、パーツの初期値として差し込みます 未入力の場合は、テンプレートに配置されている文字が表示されます [デフォルト 空欄]
「参照元ラベル:」テキストボックス	参照元のパーツのラベルを入力します プルダウンで選択することもできます [デフォルト 空欄]
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 入力タイプ「他ラベル値参照」は、参照元ラベルで指定したラベルに入力されている文字列が自動的に入力される入力項目を作成します。

## 5.2. 画像選択

### 5.2.1. 画像アップロード

画像アップロード:

**入力項目設定**

タイトル:

メッセージ:

ラベル:  ▼

入カタイプ:  ▼

要確認:

デフォルト値:

画像許可拡張子:

画像加工フィルタ:  ▼

画像保存パス:

EditScript:

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します 単純文字入力を行う項目では、「画像アップロード」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「デフォルト値:」テキストボックス	初期状態で入力画面に表示する画像のトラッキング ID を記載します。 また、パーツの初期値として差し込みます 未入力の場合は、テンプレートに配置されている画像が表示されます [デフォルト 空欄]
「画像許可拡張子:」テキストボックス	アップロードを許可する拡張子を指定します [デフォルト 空欄]
「画像加工フィルタ:」プルダウン	画像加工フィルタを選択します [デフォルト なし]
「画像保存パス:」テキストボックス	アップロード先のパスを指定します。通常は空欄で問題ありません [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 入力タイプ「画像アップロード」を指定すると、ファイル選択フォームを持つ入力項目が作成されます。
- 「画像許可拡張子」欄でアップロードを受け付けるファイルの拡張子を指定します。  
対応ファイル形式: jpg、png、gif、pdf (CMYK 対応は jpg と pdf のみ)  
複数ある場合は改行して記述します。
- 「画像加工フィルタ」欄では任意の画像加工フィルタが選択できます。(jpg のみ)
- 「画像保存パス」欄で、アップロードされた画像のシステム上での保存場所を指定します。  
/userUploaded/{ユーザ ID}  
は、Edition CMS の /uploadedMaterials/ の「ユーザ ID」のサブフォルダを指定しています。



## 5.2.2. 画像選択リストボックス



入力項目設定

タイトル: 画像リストボックス

メッセージ: 画像を選択してください

ラベル: カセット

入カタイプ: 画像選択 (プルダウンリスト)

カセット:

要確認:

デフォルト値:

一覧 (テーブル指定):

テーブル (trackingId):

置き換え (trackingId):

検索キー条件:

ソートカラム:

ソート順:

選択肢の名前となるカラム:

選択肢の値となるカラム:

一覧表示カラム:

一覧 (直接指定):

名称と値をタブ区切りで指定

コアラ 644b652f0a80011621a77385ec4e881  
シロクマ 644b6501c0a800115da0803163f3395f

EditScript:

OK キャンセル

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します 単純文字入力を行う項目では、「画像選択 (プルダウンリスト)」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「デフォルト値:」テキストボックス	初期状態で入力画面に表示する画像のトラッキング ID を記載します。 また、パーツの初期値として差し込みます 未入力の場合は、テンプレートに配置されている画像が表示されます [デフォルト 空欄]
「一覧 (テーブル指定):」エリア	CMS に登録したテーブルを指定します。 [デフォルト 空欄]
「一覧 (直接指定):」テキストボックス	選択項目を指定します。 [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 入力タイプ「画像選択(プルダウンリスト)」はリストボックスで画像を選択する入力項目を作成します。
- リストの内容は「候補値(テーブル)」または「候補値(直接)」の設定欄で設定しますが、ここでは「候補値(直接)」を使用しています。  
「候補値(直接)」欄に  
"素材名" <タブ区切り> "素材の trackingId"  
の順番に記述します。
- trackingId は素材一覧で確認することができます。

## 5.2.3. 画像選択ラジオボタン



**入力項目設定** ✕

タイトル:

メッセージ:

ラベル:

入力タイプ:

カセット:

要確認:

デフォルト値:

**一覧 (テーブル指定) :**

テーブル (trackingId)

置き換え (trackingId)

▼	▼	<input type="text"/>
▼	▼	<input type="text"/>
▼	▼	<input type="text"/>
▼	▼	<input type="text"/>
▼	▼	<input type="text"/>

検索キー条件

ソートカラム

ソート順:

選択肢の名前となるカラム

選択肢の値となるカラム

一覧表示カラム

**一覧 (直接指定) :**

名称と値をタブ区切りで指定

コアラ	644b652fc0a80011621a77385ec4e981
シロクマ	644b6501c0a800115da0803163f3395f

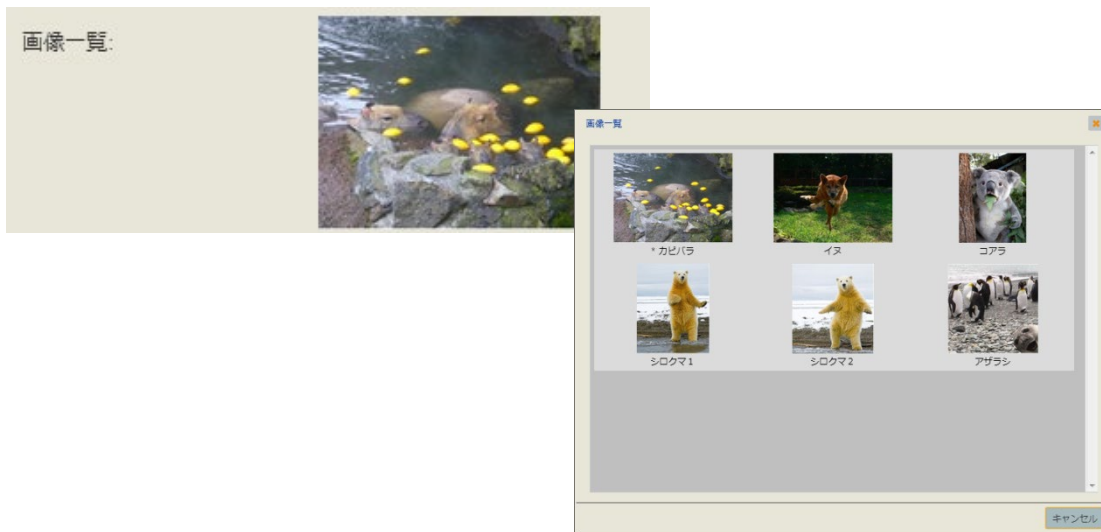
EditScript:

OK    キャンセル

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「入カタイプ:」プルダウン	入カタイプを指定します 単純文字入力を行う項目では、「画像選択 (ラジオボタン)」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「デフォルト値:」テキストボックス	初期状態で入力画面に表示する画像のトラッキング ID を記載します。 また、パーツの初期値として差し込みます 未入力の場合は、テンプレートに配置されている画像が表示されます [デフォルト 空欄]
「一覧 (テーブル指定):」エリア	CMS に登録したテーブルを指定します。 [デフォルト 空欄]
「一覧 (直接指定):」テキストボックス	選択項目を指定します。 [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 入カタイプ「画像選択(ラジオボタン)」は、ラジオボタンで画像を選択する入力項目を作成します。
- リストの内容は「候補値(テーブル)」または「候補値(直接)」の設定欄で設定しますが、ここでは「候補値(直接)」を使用しています。  
「候補値(直接)」欄に  
"素材名"<タブ区切り>"素材の trackingId"  
の順番に記述します。
- trackingId は素材一覧で確認することができます。

## 5.2.4. 画像一覧ダイアログ



入力項目設定

タイトル: 画像一覧ダイアログ  
 メッセージ: 一覧から画像を選択してください  
 ラベル: ダイアログ  
 入力タイプ: 画像選択 (一覧ダイアログ)  
 カセット:   
 要確認:   
 デフォルト値:

一覧 (ベース/ス指定):

basePath: auto  
"auto" を指定した場合は、editorMaterialBasePath / editorCassetteBasePath 編集対象の trackingIdから自動で決定されます。

filterTag:   
複数 (and条件)指定の場合は、カンマ区切り

一覧 (テーブル指定):

テーブル (trackingId): material-sample  
 置き換え (trackingId):

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

検索キー条件

ソートカラム: No  
 ソート順: 昇順  
 選択後の名前となるカラム: 名前  
 選択後の値となるカラム: ファイル  
 一覧表示カラム: No  
 名前  
 ファイル

一覧 (直接指定):

名称と値をタブ区切りで指定:

EditScript:

OK キャンセル

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します 一覧ダイアログで画像選択を 1 を行う項目では、「画像選択（一覧ダイアログ）」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「カセット:」チェックボックス	チェックを On にすると、画像にカセットを使用します。 [デフォルト Off]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「デフォルト値:」テキストボックス	初期状態で入力画面に表示する画像のトラッキング ID を記載します。 また、パーツの初期値として差し込みます 未入力の場合は、テンプレートに配置されている画像が表示されます [デフォルト 空欄]
「一覧（ベースパス指定):」エリア	一覧に表示する画像が登録されたテンプレートを指定します。 [デフォルト 空欄]
「一覧（テーブル指定):」エリア	CMS に登録したテーブルを指定します。 [デフォルト 空欄]
「一覧（直接指定):」テキストボックス	選択項目を指定します。 [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 入力タイプ「画像選択(一覧ダイアログ)」は、一覧ダイアログを表示して画像を選択する入力項目を作成します。
- リストの内容は「候補値(テーブル)」または「候補値(直接)」の設定欄で設定しますが、ここでは「候補値(テーブル)」を使用しています。

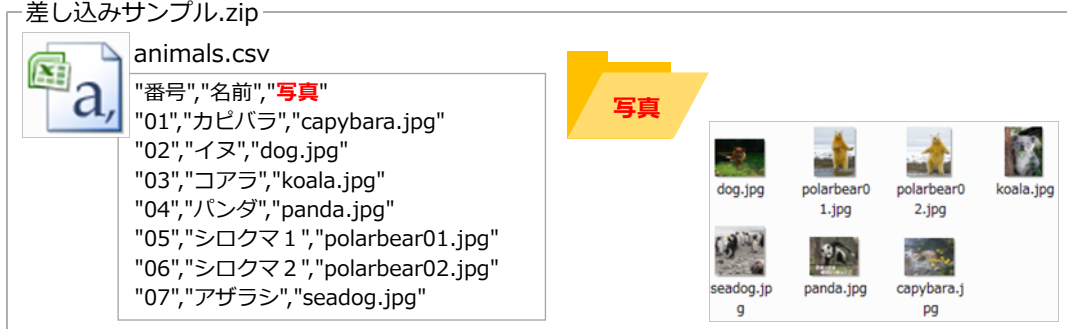
「候補値(テーブル)」欄の中で一覧ダイアログに必要な設定は、

- ・ テーブル
- ・ ソートカラム (任意)
- ・ ソート順 (任意)
- ・ 選択肢の名前となるカラム
- ・ 選択肢の値となるカラム

です。登録済みのテーブルを選択すると、各項目のリストボックスで設定できます。

- テーブルは CSV 形式で作成し、Edition CMS のテーブル一覧画面で追加します。画像素材を同梱するには、画像ファイル名を記述しているカラム名でフォルダを作成し、その中に登録する画像ファイルを保存して、csv と一緒に zip 圧縮したものをテーブルの追加で指定します。

差し込みサンプル.zip



## 5.3. カセット一括差し込み

カセット一括差し込み: データを選択

カセット差し込み

検索ラベル: 番号 検索キーワード:

差し込みサンプル

番号	名前
<input type="checkbox"/> 01	カビバラ
<input checked="" type="checkbox"/> 02	イヌ
<input type="checkbox"/> 03	コアラ
<input type="checkbox"/> 04	パンダ
<input type="checkbox"/> 05	シロクマ1
<input type="checkbox"/> 06	シロクマ2
<input type="checkbox"/> 07	アザラシ

<< 1 >> Go to page: 1 Row count: 10 1 - 7 / 7

OK キャンセル



入力項目設定

タイトル: カセット差し込み

メッセージ: 差し込みデータを選択してください

ラベル: カセット3

入カタイプ: カセット一括差し込み

要確認:

プレースホルダー: 選択して下さい

デフォルト値: 差込データ選択

一覧 (テーブル指定):

テーブル (trackingId): TEST

置き換え (trackingId):

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

検索キー条件

ソートカラム:

ソート順: 昇順

選択肢の名前となるカラム: 番号

選択肢の値となるカラム: 番号

一覧表示カラム: 番号, 名前, 写真

EditScript:


OK キャンセル



「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します 一覧ダイアログで画像選択を 1 を行う項目では、「カセット一括差し込み」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「プレースホルダー:」テキストボックス	入力欄に例文を表示しますが、パーツは非表示になります [デフォルト 空欄]
「デフォルト値:」テキストボックス	初期状態で入力画面に表示する画像のトラッキング ID を記載します。 また、パーツの初期値として差し込みます 未入力の場合は、テンプレートに配置されている画像が表示されます [デフォルト 空欄]
「一覧 (テーブル指定):」エリア	CMS に登録したテーブルを指定します。 [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 入力タイプ「カセット一括差し込み」は、差し込みデータ一覧ダイアログで選択されたレコードの内容をカセット内部の文字や画像に差し込む入力項目を作成します。
- カセット内のパーツでテーブルのカラム名と同じ名前のラベルを持つパーツに値を差し込みます
- リストの内容は「候補値(テーブル)」で指定します。  
「候補値(テーブル)」欄の中でカセット一括差し込みが必要な設定は、
  - ・ テーブル
  - ・ ソートカラム (任意)
  - ・ ソート順 (任意)
  - ・ 一覧表示カラム
 です。登録済みのテーブルを選択すると、各項目のリストボックスで設定できます。一覧表示カラム欄にはダイアログで表示したいカラムを指定します。
- テーブルは CSV 形式で作成し、Edition CMS のテーブル一覧画面で追加します。  
画像素材を同梱するには、画像ファイル名を記述しているカラム名でフォルダを作成し、その中に登録する画像ファイルを保存して、csv と一緒に zip 圧縮したものをテーブルの追加で指定します。

差し込みサンプル.zip



animals.csv

"番号","名前","**写真**"

"01","カピバラ","capybara.jpg"

"02","イヌ","dog.jpg"

"03","コアラ","koala.jpg"








"04","パンダ","panda.jpg"

"05","シロクマ 1","polarbear01.jpg"

"06","シロクマ 2","polarbear02.jpg"

"07","アザラシ","seadog.jpg"

写真

 dog.jpg
  polarbear01.jpg
  polarbear02.jpg
  koala.jpg
  seadog.jpg
  panda.jpg
  capybara.jpg

### 5.4. カセット内編集

- パネル定義の「カセットラベル」 リストボックスでカセットのラベルを指定すると、そのパネル配下の入力項目はカセット内部のパーツのラベルに対する設定となり、カセット内部の文字や画像の入力項目を作成できます。



▶カセット内編集

番号: 01

名前: カピバラ

写真:  選択さ...せん

カセット内のパーツの編集ができます。

カセット内編集	label:[カセット編集] check:[false]	<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="+入力"/> <input type="button" value="削除"/>
✚ 番号	<<単純文字入力>> label:[番号] check:[true]	<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="削除"/>
✚ 名前	<<単純文字入力>> label:[名前] check:[true]	<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="削除"/>
✚ 写真	<<画像アップロード>> label:[] check:[true]	<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="削除"/>

パネル設定

タイトル: カセット内編集

説明文: 指定されたカセットを対象に入力します。

カセットラベル: カセット2

カセットにフォーカス:

フォーカス時カセット内編集に切替:

要確認:

入力項目設定

タイトル: 番号

メッセージ: 番号を入力してください

カセットラベル: 番号

入力タイプ: 単純文字入力

フォーカス時:

要確認:

エラーメッセージ: 番号を入力してください

入力項目設定

タイトル: 名前

メッセージ: 名前を入力してください

カセットラベル: 名前

入力タイプ: 単純文字入力

フォーカス時:

要確認:

エラーメッセージ: 名前を入力してください

入力項目設定

タイトル: 写真アップロード

メッセージ: 写真をアップロードしてください

カセットラベル: 写真

入力タイプ: 画像アップロード

フォーカス時:

要確認:

エラーメッセージ: 写真をアップロードしてください

入力項目設定ダイアログは、通常の項目操作と同一です。

## 5.5. パラメータ

### 5.5.1. パラメータテキスト入力

– フォントサイズを入力する –

▶ サイズ:

**入力項目設定** ✕

タイトル:

メッセージ:

ラベル:  ▼

入力タイプ:  ▼

要確認:

パラメータ名:  ▼

デフォルト値:

**バリデーション:**

空白許可

最大行数

最大数文字数

値パターンチェック (正規表現)

エラーメッセージ

値範囲チェック式  
(入力値=x 例: x>=18 && x<=60)

エラーメッセージ

EditScript:

OK キャンセル

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します パラメータテキスト入力を行う項目では、「パラメータテキスト入力」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「パラメータ名:」テキストボックス	操作するパラメータ名を指定します。 [デフォルト Select one...]
「デフォルト値:」テキストボックス	入力欄に表示される初期値を入力します また、パラメータの初期値として登録します 未入力の場合は、テンプレートに配置したパーツのパラメータが初期値となります [デフォルト 空欄]
「バリデーション:」エリア	入力方法のチェック方法を設定します [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 文字パーツのラベルを指定し、パラメータに「size フォントサイズ|サイズ」を指定すると、文字サイズの入力項目を作成できます。
- 「値範囲チェック式」に  $(x \geq 10 \ \&\& \ x \leq 50)$  と指定されています。これは javascript の条件式で、10 以上かつ、50 以下の範囲を表していますので、この範囲外の数値が入力されると「↑エラーメッセージ」に設定されているメッセージを表示します。

－フォント色を入力する－



入力項目設定

タイトル: 色

メッセージ: 文字の色を指定して下さい

ラベル: 文字

入カタイプ: パラメータテキスト入力

要確認:

パラメータ名: color 文字色

デフォルト値: #000000

バリデーション:

空白許可

最大行数

最大数文字数

値パターンチェック (正規表現)

エラーメッセージ

値範囲チェック式  
(入力値=x 例: x>=18 && x<=60)

エラーメッセージ

EditScript:

OK キャンセル

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します パラメータテキスト入力を行う項目では、「パラメータテキスト入力」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「パラメータ名:」テキストボックス	操作するパラメータ名を指定します。 [デフォルト Select one...]
「デフォルト値:」テキストボックス	入力欄に表示される初期値を入力します また、パラメータの初期値として登録します 未入力の場合は、テンプレートに配置したパーツのパラメータが初期値となります [デフォルト 空欄]
「バリデーション:」エリア	入力方法のチェック方法を設定します [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 文字パーツのラベルを指定し、パラメータに「color 文字色」を指定すると、文字色の入力項目を作成できます。
- 入力タイプ「パラメータテキスト入力」で、パラメータに「color 文字色」を指定すると、入力欄がフォーカスされると自動的にカラーピッカーが表示されます

## 5.5.2. パラメータ選択入力

- フォントを選択する -

▶ フォント: MS Pゴシック ▼

MS P明朝

MS Pゴシック

入力項目設定

タイトル: フォント

メッセージ: フォントを選択して下さい

ラベル: 文字 ▼

入力タイプ: パラメータ選択入力 ▼

要確認:

パラメータ名: font フォント ▼

デフォルト値: MS Pゴシック

一覧 (テーブル指定):

テーブル (trackingId) ▼

置き換え (trackingId) ▼

▼	▼	▼
▼	▼	▼
▼	▼	▼
▼	▼	▼
▼	▼	▼
▼	▼	▼
▼	▼	▼
▼	▼	▼
▼	▼	▼
▼	▼	▼
▼	▼	▼
▼	▼	▼

検索キー条件

ソートカラム ▼

ソート順: ▼

選択肢の名前となるカラム ▼

選択肢の値となるカラム ▼

一覧表示カラム ▼

一覧 (直接指定):

名称と値をタブ区切りで指定

MS P明朝   MS P明朝  
MS Pゴシック   MS Pゴシック

EditScript:

OK   キャンセル



「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します パラメータテキスト入力を行う項目では、「パラメータ選択入力」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「パラメータ名:」テキストボックス	操作するパラメータ名を指定します。 [デフォルト Select one...]
「デフォルト値:」テキストボックス	入力欄に表示される初期値を入力します また、パラメータの初期値として登録します 未入力の場合は、テンプレートに配置したパーツのパラメータが初期値となります [デフォルト 空欄]
「一覧 (テーブル指定):」エリア	CMS に登録したテーブルを指定します。 [デフォルト 空欄]
「一覧 (直接指定):」テキストボックス	選択項目を指定します。 [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 文字パーツのラベルを指定し、パラメータに「font フォント」を指定すると、フォント選択の入力項目を作成できます。
- リストの内容は「候補値(テーブル)」または「候補値(直接)」の設定欄で設定しますが、ここでは「候補値(直接)」を使用しています。

「候補値(直接)」欄に

"表示用のフォント名"<タブ区切り>"フォント"

の順番に記述します。

- 多数のフォントから選択させたい場合は、下記のようなテーブルデータを作成し、「候補値(テーブル)」を使用するほうが簡単に定義できます。

「候補値(テーブル)」欄の中で必要な設定は、

- ・ テーブル
- ・ ソートカラム (任意)
- ・ ソート順 (任意)
- ・ 選択肢の名前となるカラム
- ・ 選択肢の値となるカラム

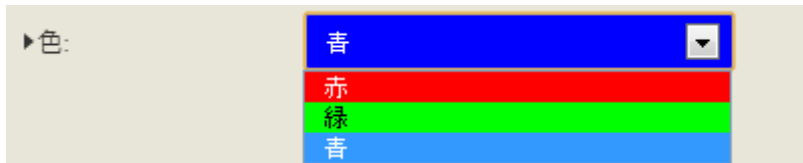
です。登録済みのテーブルを選択すると、各項目のリストボックスで設定できます。



フォント.csv

```
"フォント名","フォント"  
"MS P明朝","MS P明朝"  
"MS Pゴシック","MS Pゴシック"  
"FOT-筑紫明朝 Pro L","FOT-筑紫明朝 Pro L"  
"FOT-マティス Pro L","FOT-マティス Pro L"  
"FOT-ロダン Pro L","FOT-ロダン Pro L"  
"FOT-ニューロダン Pro L","FOT-ニューロダン Pro L"  
"FOT-セザンヌ Pro M","FOT-セザンヌ Pro M"  
.  
.  
.
```

ーフォント色を選択するー



**入力項目設定** ✕

タイトル:

メッセージ:

ラベル:  ▼

入力タイプ:  ▼

要確認:

パラメータ名:  ▼

デフォルト値:

**一覧 (テーブル指定):**

テーブル (trackingId)

置き換え (trackingId)

▼	▼
▼	▼
▼	▼
▼	▼

検索キー条件

ソートカラム

ソート順:  ▼

選択肢の名前となるカラム

選択肢の値となるカラム

一覧表示カラム

**一覧 (直接指定):**

名称と値をタブ区切りで指定

赤	#f0000
緑	#00ff0
青	#0000ff

EditScript:

OK キャンセル

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します パラメータテキスト入力を行う項目では、「パラメータ選択入力」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「パラメータ名:」テキストボックス	操作するパラメータ名を指定します。 [デフォルト Select one...]
「デフォルト値:」テキストボックス	入力欄に表示される初期値を入力します また、パラメータの初期値として登録します 未入力の場合は、テンプレートに配置したパーツのパラメータが初期値となります [デフォルト 空欄]
「一覧 (テーブル指定):」エリア	CMS に登録したテーブルを指定します。 [デフォルト 空欄]
「一覧 (直接指定):」テキストボックス	選択項目を指定します。 [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 文字パーツのラベルを指定し、パラメータに「color 文字色」を指定すると、文字色選択の入力項目を作成できます。
- リストの内容は「候補値(テーブル)」または「候補値(直接)」の設定欄で設定しますが、ここでは「候補値(直接)」を使用しています。

「候補値(直接)」欄に

"表示用の色名" <タブ区切り> "色の値 (16進数) "

の順番に記述します。

– フォントサイズを選択する –

▶ サイズ: 40ポイント ▼

20ポイント

30ポイント

40ポイント

**入力項目設定** ✕

タイトル:

メッセージ:

ラベル:  ▼

入力タイプ:  ▼

要確認:

パラメータ名:  ▼

デフォルト値:

**一覧 (テーブル指定) :**

テーブル (trackingId)

置き換え (trackingId)

▼	<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>
▼	<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>
▼	<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>
▼	<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>
▼	<input type="text"/>	▼	<input type="text"/>

検索キー条件

ソートカラム

ソート順:  ▼

選択枝の名前となるカラム

選択枝の値となるカラム

一覧表示カラム

**一覧 (直接指定) :**

20ポイント	20
30ポイント	30
40ポイント	40

名称と値をタブ区切りで指定

EditScript:

OK    キャンセル

「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「ラベル:」プルダウン	入力の対象となるパーツのラベルを指定します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します パラメータテキスト入力を行う項目では、「パラメータ選択入力」を指定します [デフォルト 確認チェック]
「要確認:」チェックボックス	チェック On にすると、入力項目の右側に確認チェックボックスを表示します [デフォルト On]
「パラメータ名:」テキストボックス	操作するパラメータ名を指定します。 [デフォルト Select one...]
「デフォルト値:」テキストボックス	入力欄に表示される初期値を入力します また、パラメータの初期値として登録します 未入力の場合は、テンプレートに配置したパーツのパラメータが初期値となります [デフォルト 空欄]
「一覧 (テーブル指定):」エリア	CMS に登録したテーブルを指定します。 [デフォルト 空欄]
「一覧 (直接指定):」テキストボックス	選択項目を指定します。 [デフォルト 空欄]
「EditScript:」テキストボックス	EditScript を登録します [デフォルト 空欄] ※通常は使用しません。開発者向けの機能です
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 文字パーツのラベルを指定し、パラメータに「size フォントサイズ|サイズ」を指定すると、文字サイズ選択の入力項目を作成できます。
- リストの内容は「候補値(テーブル)」または「候補値(直接)」の設定欄で設定しますが、ここでは「候補値(直接)」を使用しています。

「候補値(直接)」欄に

"表示用のサイズ" <タブ区切り> "サイズ値"

の順番に記述します。

## 5.6. 確認リスト

確認  ・入力内容に間違いはありませんか？

入力項目設定 ✕

タイトル:	<input type="text" value="確認"/>
メッセージ:	<input type="text"/>
入力タイプ:	確認チェック <input type="button" value="▼"/>
確認項目ポイント:	<input type="text" value="入力内容に間違いはありませんか？"/>



「タイトル:」テキストボックス	入力項目のタイトルを入力します [デフォルト 空欄]
「メッセージ:」テキストボックス	ウィザード画面のメッセージエリアに表示するメッセージを入力します 空欄の場合は、ステップ設定ダイアログで設定したメッセージを表示します [デフォルト 空欄]
「入力タイプ:」プルダウン	入力タイプを指定します 確認リストを行う項目では、「確認チェック」を選択します [デフォルト 確認チェック]
「確認項目ポイント:」テキストエリア	チェック内容として表示する文を入力します [デフォルト 空欄]
「OK」ボタン	設定内容を反映してダイアログを閉じます
「キャンセル」ボタン	設定内容を破棄してダイアログを閉じます

- 入力タイプ 「確認チェック」はテンプレートには関係なく、チェック項目を作成します。
- 設定されたチェック項目の全てのチェックボックスが On にならないと、終了ボタン(exit)をクリックしてもエラー表示され、ドキュメントを保存できません。

## 6. パーツパラメーター一覧

入力項目設定ダイアログで、入力タイプ「パラメータテキスト入力」、「パラメータ選択入力」指定時に、パラメータ欄に指定できるパーツの代表的なパラメータです。

一覧にないパラメータについてはお問い合わせください。

パーツ名	パラメータ名	タイプ	単位	初期値
円弧 arc	色 fill	文字列		none
	線色 stroke	文字列		black
	線幅 strokeWidth	倍精度	pt	1
円 circle	色 fill	文字列		white
	線色 stroke	文字列		black
	線幅 strokeWidth	倍精度	pt	1
二重線 doubleline	線間隔 strokeSpace	倍精度	pt	1
	線色 stroke	文字列		black
	線幅 strokeWidth	倍精度	pt	1
楕円 ellipse	色 fill	文字列		white
	線色 stroke	文字列		black
	線幅 strokeWidth	倍精度	pt	1
楕円弧 ellipticalarc	色 fill	文字列		none
	線色 stroke	文字列		black
	線幅 strokeWidth	倍精度	pt	1
線 line	線色 stroke	文字列		black
	線幅 strokeWidth	倍精度	pt	1
ポリゴン polygon	色 fill	文字列		none
折れ線 polyline	線色 stroke	文字列		black
矩形 rect	色 fill	文字列		none
	線色 stroke	文字列		black
	線幅 strokeWidth	倍精度	pt	1
波線 wavyline	線色 stroke	文字列		black
	線幅 strokeWidth	倍精度	pt	1
文字 text	フォント font	文字列		M S ゴシック
	フォントサイズ size	倍精度	pt	12
	文字色 color	文字列		black
文字アーチ textcurve	角度 angle	倍精度	degree	0
	フォント font	文字列		M S ゴシック
	フォントサイズ size	倍精度	pt	12
	文字色 color	文字列		black
組版文字 formetext	フォント font	文字列		M S ゴシック
	フォントサイズ size	倍精度	pt	12
	文字色 color	文字列		black



